

着任しました

4月1日付け北海道学校教員、職員人事異動で、東川小学校に岸政継校長、第一小学校に山田裕司校長、第二小学校に遠藤友文校長、東川高校に元村治郎校長が着任しました。

ごあいさつ

東川町立東川小学校

校長 岸

政 継



このたびの異動で、ラベンダーとメロンの町、中富良野町にある中富良野町立旭中小学校より、東川小学校に着任いたしました。

東川町には、わたしが教員時代に、東川小学校で6年間、東川第二小学校で2年間、お世話になりました。また、私事ですが、3人の子どもたちも、幼児センター、東川小学校、東川中学校でそれぞれお世話になり、たいへん思い出深い町です。そんな東川町に、ご恩返しができる機会をいただき、感謝の気持ちと身が引き締まる思いでいっぱいです。

本校の校訓である「開拓する心」、合言葉「力いっぱい、さあやろう」を胸に、町内の小中学校と力を合わせ新教科Globe(グローバル)を通して、「ふるさと東川を愛する子」「地球規模で活躍する子」を育てていきます。明るくて広い体育館、教室、廊下など近代的なこの校舎を、教職員とともに、子どもたちの元気な声と明るい笑顔で満たしていきたいです。

今後とも、ご支援、ご協力をお願いいたします。

着任のご挨拶

東川町立東川第一小学校

校長 山田 裕 司



このたびの異動で、滝上町立滝上中学校より東川町立東川第一小学校に着任いたしました。

まず、入学式を初め、多くの場面で保護者や地域の皆様、関係各位の温かさに強く感動しました。

そして、「日本一の子育て・教育の町づくり」を目標にかかげ、学校、家庭、地域そして行政が一体となって子どもたちを育んでいることを強く感じます。このように活気溢れる素敵な町で勤務できることに、大きな喜びとやりがいを感じてきたところです。

地域との絆を大切にしたい伝統と特色ある教育を引き継ぎながら、本校の教育目標「未来を拓く子」の実現に向け、教職員一同、力を合わせて日々励んで参ります。

今後とも変わらぬ多大なご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

東川町立東川第二小学校

校長 遠 藤 友 文



このたびの異動で、三つの日本一(そば・寒さ・人造湖)をもつ幌加内町の朱鞠内小学校から東川町立東川第二小学校に着任いたしました。

東川町は日本一の子育てができる町づくりを目指し、「ふるさと教育の推進」「学力向上対策の推進」「国際教育の推進」を重点施策として定めています。東川町でお会いした皆様からは、目標の実現のための熱い情熱と強い意志を感じます。その度に、東川町で教育活動に携わることになった大きな責任と誇りを感じずにはいられません。

高き理想をもち、これからの社会を担う主体者たる一人間となるように、みんなとともに努力し続けるたくましさや育むという二小の教育理念を実現するため、職員とともに、地域・保護者とともに力を尽くしてまいります。今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

ごあいさつ

北海道東川高等学校

校長 元 村 治 郎



このたびの異動で、宗谷管内の利尻高校から着任いたしました。

いまだ真っ白な大雪の山並みの美しさに心が洗われるような思いしております。また、山・水・米・写真・木工など、この町で織りなす自然と人工の美しさに、そして何よりもこの町で会う方々の心の雄大さに感銘を受けております。

本校は東川町から、学習活動、資格・検定試験、海外派遣、部活動等に大きな支援を受けております。東川町は「日本一の子育て・教育の町づくり」を目標と定めていると伺いました。道立高校であつても地域全体で人材育成に取り組む思いを感じております。

生徒や保護者、地域のみなさんが寄せる本校への強い期待を忘れず、教職員一丸となって教育活動を推進し、「美風慣行」「自立創造」という本校の校訓の具現化を目指していく所存です。今後とも温かなご支援をお願い申し上げます。